

事務事業名	岩手県しいたけ産業推進協議会参画事業			<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業	<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業							
政策体系	政策名	05 豊かな市民生活を実現する産業の振興			事業期間			予算科目				
	施策名	20 地域の特性を生かした農林業の振興			会計 年度～ 01 06 02 01 08			会計	款	項	目	事業
	基本事業名	03 林業の振興						01	06	02	01	08
根拠法令					期間限定複数年度 【計画期間】 年度～ 年度 ※全体計画欄の総投入量を記入							
所属	部課名	農林水産部農林課										
	係名	林業係	電話	27-3111								
		内線	7127									
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)					全体計画(※期間限定複数年度のみ)							
<p>岩手県しいたけ産業協議会は、県内のしいたけ生産団体及び関係機関等の連絡を密にし、生産、流通等の諸問題の解決を図り、もって岩手県しいたけ産業の発展に資することを目的としている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岩手県乾したけ品評会に参加し、しいたけ栽培関係の各種情報を得ている。</li> <li>・構成団体として、協議会に対して、負担金を拠出している。</li> </ul>					総 投 入 量 (千 円)	財 源 内 訳	国庫支出金					
							都道府県支出金					
					地方債							
					その他							
					一般財源							
					事業費計(A)			0				
					人件費							
					正規職員従事人数							
					延べ業務時間							
					人件費計(B)			0				
					トータルコスト(A)+(B)				0			

## 1 現状把握の部(DO)

## (1) 事務事業の目的と指標

## ① 手段(主な活動)

前年度実績(前年度に行った主な活動)

岩手県乾したけ品評会の実施(大船渡市からの出展なし)

気仙地方乾したけ品評会開催中止(東日本大震災)

協議会会費免除(東日本大震災により)

## 今年度計画(今年度に計画している主な活動)

岩手県乾したけ品評会中止(品評会形式の開催を自粛)

気仙地方乾したけ品評会中止(気仙2市1町出荷停止による)

協議会会費拠出

② 対象(誰、何を対象にしているのか) \* 人や自然資源等  
しいたけ生産者及び業者

## ③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)

生産者の生産意欲ならびに、技術の向上

## ④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)

安定して林業を営む

## ⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)

名称		単位
ア	岩手県乾したけ品評会	回
イ	気仙地方乾したけ品評会	回
ウ		

## ⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)

名称		単位
カ	しいたけ生産者(団体含む)	人
キ		
ク		

## ⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)

名称		単位
サ	岩手県乾したけ品評会出展数	点
シ	気仙地方乾したけ品評会出展数	点
ス		

## (2) 総事業費・指標等の推移

投 入 量	事業費 内 訳	財 源	国庫支出金	年度 単位		23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	26年度(目標)	27年度(目標)	28年度(目標)
				千 円	千 円	千 円	千 円	千 円	千 円	千 円	千 円
		都道府県支出金									
		地方債									
		その他									
		一般財源									
		事業費計(A)									
		人件費									
		正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1	1	1
		延べ業務時間	時間	3	3	3	3	3	3	3	3
		人件費計(B)	千 円	12	12	12	12	12	12	12	12
		トータルコスト(A)+(B)	千 円	12	37	37	37	37	37	37	37
	⑤活動指標	ア	回	0	0	1	1	1	1	1	1
		イ	回	0	0	1	1	1	1	1	1
		ウ									
	⑥対象指標	カ	人	49	49	49	49	49	49	49	49
		キ									
		ク									
	⑦成果指標	サ	点	0	0	1	1	1	1	1	1
		シ	点	0	0	2	2	2	2	2	2
		ス									

事務事業ID	0547	事務事業名	岩手県しいたけ産業推進協議会参画事業
--------	------	-------	--------------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？

県内のしいたけ生産団体及び関係機関等の連絡を密にし、生産、流通等の諸問題の解決を図り、もって岩手県しいたけ産業の発展に資することを目的に昭和43年に開始した。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？

・農業従事者の減少、高齢化が進んでいる。所得が安定していないため、新たな後継者がなかなか育たない。また、品評会等に積極的に参加するなどの意欲も低下している。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？

市内のしいたけ生産者から、ほだ木造成に対する資金援助等を望まれている。

2 評価の部(SEE) \*原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】	協議会への参画を通して、全国レベルでの乾しいたけの生産状況を把握することが可能で、それらを当市乾しいたけ生産振興に、役立てる事業であるから、政策体系と結びつく。
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】	協議会への参画団体は、県内の市町村等であり、それぞれの市町村等がこの協議会への参画を通して、乾しいたけ生産振興を図ることになるので、関与は妥当。
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】	協議会に負担金を納入して運営を支えることで、しいたけ産業の振興に有効な情報を得ることになるので、対象、意図ともに適切である。
有効性評価	④ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】	引き続きしいたけ産業の振興につながる有効な情報を得るためにも、継続して事業に参画する必要がある。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】	⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 全国及び県内における乾しいたけ生産にかかる適切な、情報を得るために、協議会への参画は必要であり、事業の廃止・休止はできない。
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業)  <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】	⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 岩手県乾しいたけ品評会に参画する事業は当該事業のみで、他の事業との統廃合はできない。  <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】
効率性評価	⑦ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】	⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 事業費は負担金のみで、削減できない。
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】	⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 負担金納入事務にかかる担当職員の人件費であり、削減できない。
公平性評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】	⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 受益者負担は発生しない

事務事業ID 0547

事務事業名 岩手県しいたけ産業推進協議会参画事業

## 3 評価結果の総括と今後の方針(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)	(2) 全体総括(振り返り、反省点)																			
<table border="1"> <tr><td>① 目的妥当性</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td><td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> <tr><td>② 有効性</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td><td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> <tr><td>③ 効率性</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td><td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> <tr><td>④ 公平性</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td><td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	東日本大震災により気仙地方乾しいたけ品評会は開催中止となり、気仙地方からの岩手県乾しいたけ品評会への出展はなかった。東日本大震災や放射能による影響等、しいたけ生産者の生産意欲の継続を図る必要がある。							
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																		
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																		
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																		
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																		
(3) 次年度の方向性(改革改善案)…複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)																				
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 ( <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )																				
(上記方向性に対する具体的な内容) しいたけ生産を取り巻く状況が厳しいなか、生産意欲の継続や、振興につながる有効な情報を得る、生産者に還元していくためにも、継続して事業に参画する必要がある。																				
(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>成績</td> <td>●</td> <td>×</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	向上				成績	●	×		低下	×	×	×
	コスト																			
	削減	維持	増加																	
向上																				
成績	●	×																		
低下	×	×	×																	
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等																				
特になし。																				

## 4 事務事業の2次評価結果

(職名) ※原則として施策の主管課長 (氏名)

2次評価者 農林課長

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合	(2) 2次評価者としての評価結果	(3) 評価結果の根拠と理由																			
①記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択) <input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input checked="" type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input type="checkbox"/> 記述は十分なされている	<table border="1"> <tr><td>① 目的妥当性</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td><td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> <tr><td>② 有効性</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td><td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> <tr><td>③ 効率性</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td><td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> <tr><td>④ 公平性</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td><td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	東日本大震災により負担金を減免され、支出はなかった。							
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																			
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																			
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																			
④ 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																			
(4) 次年度の方向性(改革改善案)…複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)		(5) 改革・改善による期待成果																			
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 ( <input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )		左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)																			
(上記方向性に対する具体的な内容) 放射能による影響から開放され、しいたけ生産者が早期に安心して生産・出荷が再開できるようにしなければならない。		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>成績</td> <td>●</td> <td>×</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>		コスト			削減	維持	増加	向上				成績	●	×		低下	×	×	×
	コスト																				
	削減	維持	増加																		
向上																					
成績	●	×																			
低下	×	×	×																		

## 5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項
---------------------